

# Roland Synthesizer SH-1000



¥165,000 (本体)

- 専用ケースCB-2 ¥15,000 ●フットボリュームFV-1 ¥6,800
- スタンドKS-10 ¥15,000 ●ペダルスイッチDP-1 ¥1,800

SH-1000は、音を自由につくり出せるコントロール型としての機能と、ワンタッチでさまざまな楽器音が引き出せるプリセットを共存させたオリジナリティ溢れるモデルで、電子オルガンの上に置いての演奏やコンボ演奏など幅広い用途を持つコンパクトな37鍵のシンセサイザーです。

## 〈特長〉

- 10種類の楽器音がプリセットされており、ワンタッチでそれらの音を取り出すことができます。
- VCOタブレットで9種の音源波形の選択・組み合わせが自由に行えます。
- VCF及びVCAのタブレットでは、それぞれ音色効果やエンベロープの切り替え、作動がワンタッチでできます。
- ホルタメント、グライドなどVCOマニュアル関係のコントロール及び、特殊効果の自動装置ランダムノートを装備しています。
- カセットテープ付の取扱説明書が付属されています。

## 〈仕様〉

- 37鍵 (Fスケール) ●プリセット・タブレット (チューバ、トランペット、サキソホン、フルート、クラリネット、オーボエ、バイオリン、ベースギター、ハーブシコード、ピアノ) …10 ●VCO: 音源タブレット…9 / モジュレーション・タブレット…3 / ビブラートデプス・コントロール…1 / ピッチ・コントロール…1 / グライド・スイッチ…1 / ホルタメントタイム…1 / ホルタメント・スイッチ (ON/OFF) …1 / トランスポーズ切替 (L・M・H) …1 ●VCF: スペクトラム・タブレット…3 / センシティビティ・コントロール (グロール、ワウ、ADSR) …3 / カットオフ・フリケンシー…1 / レゾナンス…1 ●VCA: エンベロープ・タブレット…5 / モジュレーション・タブレット…2 / トレモロデプス・コントロール…1 ●エンベロープ・ジェネレーター (アタック、ディケイ、サステイン、リリース) …4 ●モジュレーション・ジェネレーター (NNレート、V/Pレート) …2 ●ノイズ・ジェネレーター: ボリューム…1 / ホワイト・ピンク切替…その他: ランダムノート・スイッチ…1 / ボリューム…1 / チューニング…1 / アウトプット・ジャック…1 / アウトプットレベル切替スイッチ (L・M・H) …1 / グライド用ジャック…1 / VCFコントロール用ジャック…1 / 消費電力: 8W / 外形寸法: 865 (W) × 260 (D) × 150 (H) mm / 重量: 12kg / 付属品: 譜面立て、ピンブラダアダプター付2.5m接続コード

# タブレット操作で 音色のクイック・チェンジが自在。

## モジュレーション・ジェネレーター

- ビブラート、グロール、トレモロの各効果のレートが「N」、「V/P」の2通りで自由に設定できます。

## トレモロ・デプス・コントロール

- トレモロ効果の深さが自由に設定できます。

## ビブラート・デプス・コントロール

- ビブラート効果の深さが自由に設定できます。

## エンベロープ・ジェネレーター

- エンベロープ信号がA、D、S、Rの4つのコントロールによって自由に設定できます。

## VCFコントロール

- 音色の倍音構成に変化を与えるカットオフ・フリケンシーと、音色に特殊なクセをつけるレゾナンスによって音色を自由に変化させることができます。

## VCAモジュレーション・タブレット

- 音量が連続的に変化するトレモロ効果のオン・オフ、及び効果の種類の異なる波形の切り替えが、ワンタッチのタブレット操作によってできます。

## VCOモジュレーション・タブレット

- 音程が連続的に変化するビブラート効果のオン・オフ、効果の種類の異なる波形の切り替え、及び、キーを押してしばらくしてから効果がかかり始めるディレイ効果のオン・オフが、ワンタッチのタブレット操作によってできます。

## スペクトラム・タブレット

- 音色が連続的に変化するグロール効果のオン・オフ、キーを押した時に強烈に音色が変化するワウ効果のオン・オフ、及び、ADSRのエンベロープ信号に従って音色が変化する「ADSR」のオン・オフが、ワンタッチのタブレット操作によってできます。

## ノイズ・ジェネレーター

- 擬音や特殊効果音の音源として活用できるホワイトとピンクの2種のノイズが選択でき、ボリュームも自由に設定することができます。

## ランダム・ノート

- VCOの音源タブレットもしくはプリセット・タブレットで選ばれた音が、鍵盤とは関係のない不規則な音程で自動的に出てくる装置で、特殊な演奏効果として活用できます。

## VCFセンシティビティ・コントロール

- VCFのスペクトラム・タブレットで選択した音色効果「グロール」、「ワウ」、「ADSR」の効果の深さが、それぞれ自由に設定することができます。

## グライド

- スイッチを押すだけで、演奏中に、弾いているキーの音程を半音下げることができ、ピッチベンドの効果を出すことができます。

## ピッチ

- 鍵盤全体の音程を自由に上下することができます。

## ホルタメント

- 先に押したキーから次に押したキーの音に音程が連続的に変化するホルタメント効果がオン・オフでき、ホルタメント効果の長さも自由に設定することができます。

## トランスポーズ

- 音程を上下1オクターブづつ、ワンタッチで切り替えることができます。

## ボリューム

- 全体の音量を自由に設定することができます。



## エンベロープ・タブレット

- 音がADSRのエンベロープに従って変化する「ADSR」、音がゆっくり立ち上がる「スローアタック」、歯切れ良いスタッカート効果が得られる「スタッカート」、アクセントの強い打楽器音に音が出てくる「パーカッション」及び、キーを離しても音が鳴り続ける「ホールド」のオン・オフが、ワンタッチのタブレット操作によってできます。

## 音源タブレット

- 32'から2'の5オクターブにわたる音程と3種の波形が組み合わされた8種の音源波形とノイズが、ワンタッチのタブレット操作で選択・組み合わせでき、多様性に富んだ音源を設定することができます。

## プリセット・タブレット

- 10種の楽器音がワンタッチのタブレット操作で選択でき、右側優先作動で素早い音色の切り替えができます。
- 10種のプリセット音はビブラート効果、グロール効果、トレモロ効果などを加えて音に変化を与えることもできます。